

## 創立40周年記念式典・記念講演会・記念演奏会・(記念祝賀会)

10月5日(土)、あきた芸術劇場ミルハス大ホールにて「秋田県立新屋高等学校創立40周年記念式典」が挙行されました。



式は、国歌と県民歌の斉唱に始まり、続いて40周年実行委員長である本校同窓会長の森屋淳さんが挨拶を行い、浅利宏校長が式辞を述べ、御来賓を代表して秋田県教育庁教育次長の小林栄幸様より御祝辞を頂戴しました。



学校功労者感謝状の贈呈では、学校後援会4氏、歴代PTA会長6氏、歴代校長5氏を代表して学校後援会長の嵯峨透様に感謝状を贈呈しました。また、部活動等功労者表彰状の贈呈では表彰者6氏を代表してバドミントン部の今野利美様に表彰状を贈呈しました。



生徒表彰状の贈呈では、キャッチフレーズ部門で大倉未有さん（3年）、ポスター部門で宮田藍香さん（3年）、シンボルマーク部門で藤田和磨さん（2年）が表彰状を受け取りました。



式は続いて全校生徒を代表して生徒会長の加藤友奈さん（3年）が挨拶を述べ、最後に式場の全員で校歌を斉唱し式を締め括りました。



続いて行われた記念の講演会では、元プロ野球選手のG. G. 佐藤（本名：佐藤隆彦）氏より、『『本気で挑戦』失敗のない人生には成功もない～念の先にあるもの～』の演題で、自己の野球人生で経験や体験したことに基づいて、人生において「念ずること」と「行動すること」の大切さをユーモアを交えて楽しく伝えていただきました。

会の中では、講演に感銘を受けた2人の生徒が壇上に上がり、これからの「なりたい自分」について自分自身の思いを会場の方々に話をしてくれました。



続いて行われた記念演奏会では、吹奏楽部の現役の部員とOB・OGの方々による合同演奏をおこないました。残念ながら日程の関係であまり時間を取ることができませんでしたが、とても素晴らしい演奏で、同じくOB・OGの方々が加わって行われる翌日の「40周年記念吹奏楽部定期演奏会」への期待が大きく膨らむこととなりました。



この記念演奏会の後に、場所を秋田キャッスルホテルの「矢留の間」に移して、「記念祝賀会」が行われました。会には100名を超える御来賓と本校関係者の方々にご参加いただき、前に行われた式典や講演会、演奏会同様に祝賀会も盛会に終えることができました。

多くの皆様のご支援、ご協力により、40周年関係の一連の行事を無事に挙行することができました。次の50周年という大きな節目に向けて、教職員一同、これまで以上に本校のために尽力してまいります。ありがとうございました。